

# 島根県レスリング協会

## これまでのあゆみ

昭和44年4月、県レスリング協会が設立され、初代会長に佐野廣氏が就任し、県体育協会、日本レスリング協会に正式加盟した。

昭和45年松江工業高等学校、昭和46年江津工業高等学校・川本高等学校、昭和48年隠岐水産高等学校、昭和49年隠岐島前高等学校にレスリング部が結成された。

昭和57年島根県で開催された「くにびき国体」レスリング競技（川本町）において、下記の成績を収めることができた。

### フリースタイル

少年の部	52kg級	日向 弘剛選手	3位
	87kg級	右田 久幸選手	2位
成年の部	52kg級	高村 行雄選手	2位
	90kg級	山本 隆選手	優勝

### グレコローマンスタイル

少年の部	48kg級	森山 和良選手	2位
	60kg級	宇野 伸二選手	2位
	65kg級	土江 仁選手	3位
	87kg以上級	吾郷 光政選手	2位
成年の部	48kg級	佐々木文和選手	優勝
	57kg級	手銭 利蔵選手	2位
	68kg級	松林 栄選手	2位
	74kg級	池乗 貞明選手	3位

種別成績成年2位、少年3位となり、総合成績で初の優勝を手にした。

昭和59年、高村行雄氏が中心となり、普及振興と底辺拡大を目的に、国体成年選手による幼年から中学生までのレスリング教室を県立武道館において週2回（水・土）開設した。

平成4年、第9回全国少年少女レスリング選手権大会を松江市総合体育館においてレスリングマット8面を敷き、87クラブ851人の選手が参加し、保護者、関係者を含めると2000人の入場者で、中国地方では初めての開催であった。

島根県出身のレスリング競技のオリンピック選手

- ・佐々木文和選手（隠岐水産高等学校）  
モスクワオリンピック（日本不参加）  
グレコローマンスタイル48kg級
- ・嘉戸 洋選手（川本高等学校）  
アトランタオリンピック  
グレコローマンスタイル48kg級
- ・渡利璃穂選手（松江レスリングクラブ）  
リオデジャネイロオリンピック 女子75kg級



令和4年とちぎ国体

## 現在の状況

少年少女のクラブとして、隠岐島前クラブ、隠岐レインボークラブ、松江クラブ、Lienクラブ、大田クラブ、加茂B&Gクラブ、浜田クラブの7クラブが全国少年少女連盟に登録し活動しており、毎年開催している県選手権大会には、幼年から中学生約100人が参加している。小学生までは、比較的続けてレスリングを行うが、中学生になると部活にレスリング部がないため他の競技に移る者が多い。

また、高校でレスリング部があるのは、隠岐島前高等学校、松江工業高等学校の2校のため、学校の選択肢が少なく、松江北高等学校、松江南高等学校、松江商業高等学校に進学した生徒は引き続き各クラブで練習し、国民スポーツ大会、インターハイに参加してきた。

特に女子は、県外に進学インターハイ等で優勝するなど優秀な成績を残している。

## これから

現在の学校部活動は、社会体育に移行していく状況になってきている。各クラブの指導者は、社会体育の役割を担う上で、指導者資格を取り資質の向上を図らなければならない。

高校に関しては、女子を含め、優秀な指導者を確保し現在の2校から増やしていかなければならない。

次の目標として、総合優勝した「くにびき国体」の時のように、2030年の「島根かみあり国スポ」でも総合優勝を目指す。指導者間の連携を図り、幼年からの一貫した指導体制を構築して「オール島根」として活動し、これからの100年に向かって継続していきたい。



令和5年合同練習



平成9年7月 日・米親善少年レスリング交流島根県大会（県職員会館）